

	前 文	本 文	備 考
a 案	「花の雲 鐘は上野か 浅草か」と松尾芭蕉が詠んだたいとうの地は、西に上野の杜、東に隅田の流れを抱き、すぐれた芸術芸能を生み、四季折々の祭りが今も息づく、粋な江戸下町文化を受けつぐ歴史あるまちです。 わたくしたちは先人が築いた多様な地域の文化や伝統、自然を大切に、ひとりひとりがいきいきと夢と希望に満ちたまちをめざし、区民憲章を定めます。	わたくしたちは たからものを愛する やさしいまちにします おもてなしの心で 楽しいまちにします たがいに支えあう あたたかいまちにします みどりのさわやかな 美しいまちにします なかよくつどう 学びあいのまちにします	
b 案	花の雲 鐘は上野か 浅草か 松尾芭蕉 上野の杜や隅田の流れがいきづく町です 知恵の夢ある祭りや匠 楽しい喜び集う町です 江戸の歴史、江戸しぐさ、下町文化を築いてきた和みの心をつぎの子たちに伝えま す	大切にうけついだ歴史・下町文化、生きがいある夢のある町をつくりま す いつもいきいきにぎわい、いき込みあふれる町をつくりま す ともに思いやり支えあい安心して暮らせるきずなの町をつくりま す 美しい緑と水豊かに潤う町をつくりま す 愛でる家族を慈しみ明るい家庭を育てま す	
c 案	台東区は、水とみどりとはなにめぐまれ、先人からひきついだ歴史、伝統、芸術のま ちとして、人びとたちから親しまれ、愛されてきたまちです。 ここにすむわたしたちは、いきでゆたかな人情、ふれあいの気持ちを大切にす る、この文化をあすへつなぐため、わたくしたちは、まちを訪れたひとたちをなごませ、み ずからも明るく、すこやかでいきいきとしたまちづくりをしていきます。 わたくしたちは、台東区民としての誇りを持ちみずからがまなび、知恵をだし、ちから をあわせ、うるおいのある生活文化の発展と、すみよい魅力あふれるまちづくりをす すめていくことを誓い、ここに台東区民憲章を定めます。	一、水とみどりを いつくしみ みんなが憩える いきいきとしたまちをつくりま す 一、ひとり一人が ところを寄せあい ほほえみと思いやりで あかるいまちをつくりま す 一、歴史をととび にぎわいと 下町情緒あふれる かおり高い 文化のまちをつくりま す 一、ともにまなび 夢かたりあい あいはぐくみ育つ すこやかなまちをつくりま す 一、ひととふれあい 世代、地域をむすび 世界へはばたく 新しいまちをつくりま す	
d 案	わたくしたちの台東区は、季節毎の花と緑に恵まれ、川の流れの潤いの豊かな自然 とともに生きるまちです。歴史と伝統にあふれ、多くの芸術・芸能の発信をし、粋な人 情のあるまちです。この台東区を次の世代につなげていくために、この憲章を定め ます。	わたくしたちは、歴史・文化を大切にまもり、はぐくみ、つなげていくことを誓います。 わたくしたちは、おもてなしの心でひとを迎え、にぎわいのあるまちにすることを誓います。 わたくしたちは、人情とおもいやりのところで、おたがいを支え合っていくことを誓います。 わたくしたちは、大切な緑や自然をいとおしみ育み守っていくことを誓います。 わたくしたちは、人と人とのきずなを大切にまもり、ともに学び、ともに働き、明るいまちにすることを 誓います。	
e 案	江戸から続くにぎわいの浅草、桜の上野を持つ台東区は、わたしたちのまちです。 まちには、多くの人があります。 日常生活をする人、仕事をする人、勉強をする人。 台東区には先人の残した有形無形の財産があります。 上野公園のみどり、隅田川の水辺、寺社の静けさ、人々が集う祭りや市、そして、他 人への思いやり、やさしさ、これらの良いところを受け継ぎ守り、伝えて行くことがわ たし達の役目です。 そのために次のことを守ります。約束します。	1. まちに残る史跡遺跡を大切にす る心と先人から受け継いだ知恵を 生かしたさわやかな暮らしをし ます。 2. 江戸から続く祭りや市に集う人 々をやさしく迎え、買い物・観 光の方にも明るい笑顔で迎えます。 3. 近所・地域の人とのあいさつ、 助け合いの心を忘れず、暮らし の安心を図ります。 4. 豊かな樹木や路地の草花を慈し み、潤いのあるまちにします。 5. お年寄やからだの不自由な人 をいたわり、子どもを大切にする やさしいまちにします。	たいとう区区民憲章 (今日から明日へ わた したちの約束)
f 案	台東区は、江戸の昔より、職人、商人が生業(なりわい)暮らす活気ある、粋で緋背 (いなせ)な町人文化娯楽の発信地でした。俳聖芭蕉をして「花のくも、鐘は上野か 浅草か」と詠ませ、文人墨客の愛する風流の地でもありました。 明治期以降も、幾度かの戦火震災にめげることなく立ち上がり、常に先端文化を 受け入れつつ、伝統技能の継承をもはかり、多くの地場産業を育ててきました。 四季折々の祭りには多くの人々が訪れ、下町庶民の気さくなの気風を残し、人情 味のある東京のふるさととして、今も多くの方々に愛されております。 いま、新しい世代をはぐくみ、よりよき未来を築くため、区民憲章を定めました。	心安けく、なごやかに、笑顔でむすぶ みんなの心 さくら あさがお 緑の風に いきづく自然 美しく なりわい はぐくみ ひたむきに 果報は 家族のよろこぶ笑顔 祭りに もてなし にぎわい満ちて 祖先の遺した伝統文化 のぞみは高く 努めるちから 明日につなぐ 心意気	